

第7回「禅の里」まちづくり実行委員会議事録(略)

平成 24 年 6 月 25 日 (水) 16:00~17:15 (於、吉祥閣会議室)

議 事

一、議事録確認 (原田事務局長)

一、運営コンサルタント契約業者について

事務局は、一任されていたコンサルタント業者に「パシフィックコンサルタンツ」、「アール・アイ・エー」、「日本工営」を選択し、各社が提出した見積が一覧できる比較表を作成した。そのなか、「パシフィックコンサルタンツ」が、昨年の経験・実績を踏まえ現実的であり、3社中もっとも安価な見積額で、しかも十分な人手を用意していることから、同社との契約が承認された。(見積額総計 14,710,500 円)

その上で、早速、業務契約を交わし、詳細な計画書を作成させ、次回実行委員会会議上にて報告させる旨が決定した。

一、情報専門コンサルタント業務 指名候補、並びに内容について

事務局は、「バリューリンクス」、「パシフィックコンサルタンツ」、「福井テレビジョン」の3社を選択指名し、1,050 万円の予算額内で、どのような内容の歴史資源(実行委員会の活動、永平寺並びに門前、門前各店)の紹介ができるか計画書を7月13日までに提出させ、次回実行委員会会議上にて諮り、契約業者を決定し、8月1日より履行することが承認された。

一、その他

- ① 7月26日、次回事務局会議を13:30より、第8回実行委員会を16:00より開催することが報告され、合せて本年度事業概略の流れが説明された。
- ② 当会の運営上、国からの補助金では賄えない雑費が生じているため、実行委員は、年会費3,000円を納めることが承認され、禅の里委員がその徴収担当に当たることが決定した。
- ③ 本山を退任した山内副委員長の後任は、次回紹介し、委嘱することが報告された。
- ④ 情報発信・PR戦略事業を「かわら版」誌上、分かりやすい内容で掲載してほしい旨の提案があった。
- ⑤ 事務局が作成した情報専門コンサルタント業者に送付する書式中、業務目的の趣旨(永平寺の位置付け内容)に相違があることが指摘され、訂正加筆することになった。

以 上 (記録：宗 事務局長)